

東 栄 報 告

編集発行 愛知県北設楽郡東栄町役場 TEL(代)400

町の人口		4月の納税	
◆総数	9,750人	木材引取税	過年度分
男女	4,675人	保育料	4月分
3月中の異動	0人	保険料	〃
出生	8人	国民年金保険料	〃
転入	59人	◆納期	4月28日
死亡	5人	◆納税は前もって準備しましょう	
転出	41人		
◆世帯総数	2,049世帯		
—住民登録人口	3月末日現在—		

新年度予算決まる

一般会計 一億八千八十万円 産業振興などに重点的施策

昭和四十一年度の予算を審議する町議会三月七日に開催され、九日間の会期をもつて各常任委員会の慎重な審議を経て、同月十六日の本会議で可決されました。この新年度予算は総額一億八千八十万円で前年度当初予算より五千八百八十二万二千二百三十二円(三十二%)増となっており、東栄町発足以来最高の予算となっています。これによって向う一年間の町行政の方針が決定づけられたわけで、総事業費も七千四百三十三万九千円と総予算額の四十一%を占め、産業の振興、道路開発、住民福祉の増進、教育施設の充実等の重点的施策の推進が約束されています。次に新年度予算の概要を説明します。

歳入

町税の増収わずか ことしも交付税・補助金に依存

一般会計の最も大きな収入は地方交付税、図で示したように総予算額の二九・六%を占めています。地方交付税は、国が



新年度予算を審議する定例町議会

度に入上された五千三百五十万円で、今までの交付税予算の最高額ですが、これは前年度の交付実績を基準として計上したものです。このように地方交付税が予算額の三割近くを占めているということは、町財政が決して豊かでないことを物語っています。

次に町税では、二〇・二%と構成割合は前年度予算の二七%をはるかに下まわっています。金額ではわずかながら増収が見込まれています。しかし、歳出面における一般経費や義務的経費等の増高に比べて、自主財源である町税の増収は遠く及ばず、その収支のアンバランスは年々大きくなっており、今後の町健全財政への見通しはなお困難が予測されます。

国庫および県支出金が、前年度より大幅な増額で計上されました。これは、国庫支出金で農免道路補助金千五百万円、林業構造改善事業補助金一千八百九十二万円、県支出金として山村営農事業補助金四百四十五万円、開拓道路補助金二百四十九万円、林業構造改善事業補助金二百四十六万円等の大きな補助事業が盛り込まれています。特に農免道路は、総事業費に対し六分の五の補助率で、大変有利な補助事業となっています。

3月定例町議会

昭和41年度一般会計歳入歳出予算構成図

1億8千80万円

歳入		歳出	
地方交付税	29.6%	農林水産業費	28.9%
53,500千円		52,216千円	
町税	20.1%	総務費	17.1%
36,304千円		30,915千円	
国庫支出金	18.7%	教育費	16.6%
33,870千円		30,095千円	
県支出金	12.3%	土木費	11.9%
22,307千円		21,532千円	
その他	19.3%	民生費	10.9%
34,819千円		29,614千円	

歳出

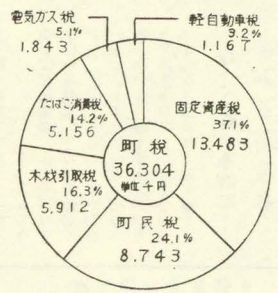
農林水産業費がトップ 衛生費で火葬場建設費を見込む

歳出では、農林水産業費が前年度より大幅に増加し、五千二百二十一万六千円と総予算の二八・九%をトップを占めました。これは農免道路整備事業、林業構造改善事業、平沢開拓農道整備事業、山村営農振興事業等あわせて四千三百五十四千円の大きな補助事業が集中したためです。

総務費は主として役場の費用と、ほかの費目に計上され、ものが含まれています。特に人件費など消費的経費の伸びと、知事選挙と町農業委員会の選挙費

が見込まれて、前年度をやや上まわっています。教育費では、主なものとして社会教育費で、奥三河青年の家組合の町費支出金として五百万円が計上されたほか、小学校費で御園小給食室新築工事をはじめ中央・粟代

町税の内訳



・奈根の各小学校の増改築工事が予算化されています。中学校費では特に大きな工事もなく前年度をやや下まわっています。次に土木費については、農補助工事あわせて一千四百三十三万六千円、町単独工事で四百八十五万円が計上されています。土木費総額では前年度比が約二百萬円の減となっています。しかし、道路橋梁費において、前年度当初に本郷橋架設工事費の九百万円が計上されましたが、新年度に五百六十三万六千円が繰越となった関係で、実質的には前年度よりやや増加していることにあります。

厚生関係では、民生費として、四年毎に実施する町合同慰霊祭三十五萬円のほか、町内に四カ所ある保育園の施設工事費五十九万七千円が事業費の主なものですが、やはり、保育園という施設が含まれている関係で、民生費の多くが消費的経費で占められています。次に衛生費では、火葬場建設費二百三十八万四千円、じんあい処理場建設費二十四万円と衛生業務上の期的な事業が計上されました。商工費においては、スケート場の整備費百万円と街路灯設置費として三十万円が計上され、前年度比では百二十六万三千円の増となっています。

消防費については、毎年度各分団に対して画一的な施設の整備充実がはかられているため、予算額においても、ほぼ前年度並みのものとなっています。

東栄町国民健康保険

特別会計 当初四千五百五十八万五千円

ことしも順調な予算措置

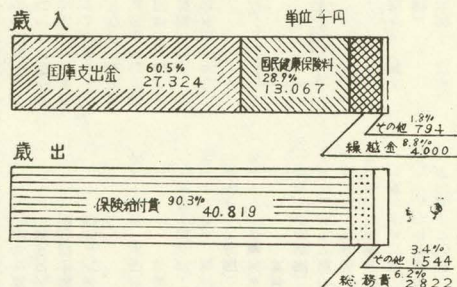
昨年一月より世帯主・家族ともに七割給付が実施された関係で、前年度当初予算編成の際、療養給付費が大きく見込まれ、額を下まわったため、これに基づいて算定された本年度予算は総額において、前年度当初より約百五十万円の減となっております。この数年來、医療費の改訂や給付改善等により、保険給付費は著しく増高していますが、本町国民健康保険においては、従来適切な財源措置がとられてきたので、本年度においても、流産などによって給付費に突発的な変動がない限り、健全財政による国民健康保険の運営が期待できます。

歳入 保険料は一千三百六十七万四千円が計上されており、算定基礎は資力割五八%、均等割二五%、平等割一七%と前年度と変わりありませんが、被保険者数の減少によって前年度比は七十八万三千円の減となっております。 国庫支出金では、療養給付費負担金が、従来補助率二五%であったものが四〇%と上がったため、前年度より七百三十九万八千円増えて、予算総額の六〇%にあたる二千六十万一千円が計上されています。

歳出 療養給付費四千三十六万九千円のうち一般医療機関支払分三千三百三十九万四千円、診療施設(町営の病院、診療所)会計への繰出金八百九十七万五千円が計上されています。前述した理由によつて、前年度比は百八十一万六千円の減となっております。図でおわかりのように療養給付費は歳出総予算の九〇%を占めているだけに、流産などとの予測しがたい給付費の増加があると、国民健康保険を大きく左右することになるわけですが、その他の費目については、ほ

国民健康保険特別会計

予算額 45,185千円



昭和41年度東栄町各特別会計予算

Table with 4 columns: Category (会計別), New Fiscal Year Budget (新年度予算), Previous Fiscal Year Budget (前年度予算), and Comparison (比較). Rows include National Health Insurance, Medical Facilities, and various community organizations.

町議会臨時会で

最終補正予算などを可決

文化財保護委員も決まる

昭和四十一年三月三十日午前十時東栄町議会臨時会が東栄町役場会議室で開催され、補正予算十三件がそれぞれ可決されました。可決された案件は次のとおりです。

東栄町家畜管理所と 同診療所が 農協に移管

東栄町家畜管理所及び同診療所が、町家畜管理関係の指導体制の確立に伴い、東栄町農業協同組合に移管され、四月一日から発足しました。従って家畜人工授精及び診療等にかかる一切の業務は、東栄町家畜同組合指導部において取扱うことになりました。

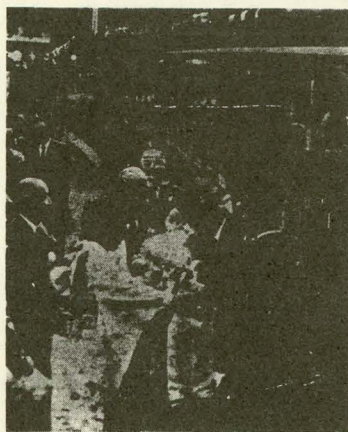
- 一、公平委員会の事務委託について
二、北設楽郡設楽町外五カ町村公平委員会の廃止について
三、北設楽郡六カ町村合同で設置されている公平委員会の事務は県に委託するのでこれを廃止する。
三、東栄町印鑑条例の一部を改正する条例について
注、代理人による印鑑証明交付申請に委任状を提出することになった。

- 四、東栄町本郷簡易水道条例の改正について
注、従来の東栄町給水条例を廃止。
五、東栄町農業共済条例の一部を改正する条例について
注、共済掛金十円引上げと字句の訂正。
六、東栄町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について
注、東栄町職員の特種勤務手当に関する条例制定について
七、東栄町職員の特殊勤務手当の給与と手当に関して制定されたものである。
八、昭和四十年東栄町一般会計予算補正について
注、補正額一千四百二十三万円

伊那号一番列車を歓迎

三輪中で急行停車祝賀会

東栄町に待望の急行列車伊那号の停車が実現されました。先月号でご紹介しましたように、去る三月二十五日の国鉄ダイヤ改正によって、午前八時七分の上り伊那一号の停車を皮切りに一日一往復の急行停車が実施されたわけですが、この日、町内外の関係者多数の参集を得て、一番停車伊那号を東栄駅ホームにおいて歓迎し



急行伊那号の乗務員に花束の贈呈

ました。この日のために、二日前より東栄駅員の協力のもとに役場職員の手によって駅構内の飾り付けが行なわれ、歓迎へのふんい気高まる意味で万全を期しました。 午前八時六分、参列者の万雷の拍手に迎えられて、ホームに上り伊那一号がすべり込むと、用意された花火の祝砲が打ち上げられて列車歓迎もその頂点に達し、乗降客や当列車の乗客もこの雰囲気魅せられていた感がありました。停車と同時に役場の伊藤・藤田両女子職員によって当列車の乗務員に花束の贈呈が行なわれ、記念品が手渡されました。

国民年金保険料の 徴収方法が 変わります

国民年金につきましては、町民の皆様のご協力を得て好成绩を挙げておりますが、今年度の四月から今までの告知書制度を改めて家族を連記した各世帯単位のカード式とし、毎月その世帯の合計金額を納めていただくことになりました。そのため、今までの個人別領収書は発行せず、その世帯別のカードの領収額へ押印することになりますので、ご承知の上今後のご協力をお願いいたします。

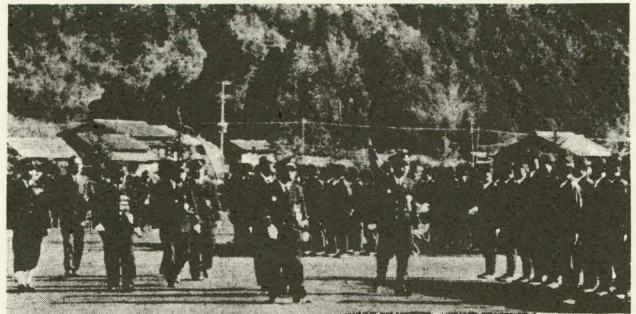
- 1 富山村診療施設運営委員会 委員について
町長 伊藤豊太郎

- 2 文化財保護委員会(任期二年)
議長 伊藤 彦一
町長 伊藤豊太郎
議長 伊藤 彦一
委員(任期二年)
後藤宇三郎 佐々木 憲
鈴木 久次 永江土岐次
清水 義行
夏目 美治 西村喜久男
原田嘉美 佐々木太太郎
奥田 哲夫 丸山 正雄

消防団検閲式を挙行

日頃の訓練成果を発揮

—○壮観な放水訓練に参観者を魅了○—



上 伊藤町長検閲官の開団
右 基本訓練の階梯操法

東栄町消防団の昭和四十年年度検閲式が、三月二十四日午前八時から本郷高校々庭において挙行された。自治体消防の士気を鼓舞し、消防思想を普及するとともに、部隊訓練の向上を図って消防諸般の要求に適応でき得る団体とすることを目的として毎年度実施されるものである。春とはいえ、まだ肌寒さが感じられたこの日、早朝から出動した一八カ分団七二名の整列のうちに、県防災課の中条課長補佐殿はじめ来賓多数の参列を得て、午前八時すぎ検閲式を開始した。

伊藤町長検閲官、伊藤団長兼指揮官のもと、厳正なる規律と、旺盛なる士気をもって、日頃の訓練の成果を十分に発揮し、開団から始めて、部隊訓練、基本操作が実施された。続いて市場新橋を挟んだ坂車川河畔において、放水訓練を実施した。ラッパの号音を合図に一斉放水を行ない、晴れ上がった春の空に三十六本の水煙を放ち、消防ならでは一大絵巻を披露



して、その雄壮さに参観者の目を魅了した。

放水訓練のあと、ラッパ隊の吹奏のうちに、威風堂々と分列行進を行ない、東栄町消防の大部隊の力強い動きにその健在ぶりを立証つけた。このあと、中条課評官の講評と本年度の団員表彰、一般の消防協力者に感謝状の贈呈が行なわれ、終わって後藤県議外來賓の祝辞があり、午後零時に検閲式の日程を無事終了した。

本検閲式における表彰団員並びに感謝状贈呈者は次のとおりである。なお、今回は三十九年度と四十年年度の二カ年分が同時に伝達された。

東栄町国民健康保険東栄病院は、旧三輪村当時に地区関係者のご努力により創立せられて以来、昭和三十一年町合併により東栄町へ引継がれ、昭和三十六年東栄病院に昇格し現在に至っています。その間関係各位のご尽力により病舎の増設並びに、東栄町伝染病舎の併設等内外共に着々と充実拡大し、近藤病院長を中心に職員一同一致団結してその職務に邁進しており

- ◆ 町長表彰**
十五カ年無火災表彰
第十四分団
十カ年無火災表彰
功績賞 伊藤之外四名
功績賞 第七分団
功績賞 杉山茂治外十二名
町定例表彰
鈴木 豊外百三名
- ◆ 団長表彰**
功績賞 野末 実外十一名
功績賞 青山 清
振草 三信 錫工株式会社
振草 丸山 幸平
御殿 先林組
御殿 中設薬婦人消防隊
御殿 原田 けさ江

- ◆ 精勤賞** 沢井大一外二十九名
(昭和三十九年度)
伊藤美智男外二十八名
(昭和四十年年度)
善行賞 鈴木義夫外四十三名
(昭和三十九年度)
伊藤文忠外三十九名
(昭和四十年年度)
設薬支部長賞
夏目幹夫外二十四名
(昭和三十九年度)
村松 久外二十三名
(昭和四十年年度)

◆ 役場の人事異動
●退職 三月三十一日付
佐々木鶴(教育課長)
清水義行(住民課住民係長)
勤務年数二五年三月
長谷精実(住民課保健係)
伊藤文三(経済課共済係)
勤務年数七二年二月
以上停年退職者
藤原宮子 (出納室)
和田初枝 (家畜管理所)
●任命 (カッコ内は前職)
伊藤政市 企画室長事務取扱

◆ 保幼園の人事
●退職 (カッコ内は園名)
狭石善子 (本郷) 三月二十八日付
長坂由美子 (三輪) 三月三十一日付
●新任 四月一日付
平賀道子 (本郷)
谷辺幸子 (下川)
伊藤てつ子 (三輪)

◆ ようこそ「たまゆり児童合唱団」
—粟代こども会と交歓会—
い一日を過ごしたいというたまゆり児童合唱団の申入れに、粟代こども会が気持ちよく応じて実現したもので、二十九日午後一時振振郵便局前で自動車で到着した可愛らしいお客様一行十名を出迎え、花束を贈呈したのが第一歩で、ここから粟代小学校々庭まで粟代こども会のバスバンドで行進ののち、歓迎式が行なわれた。

歓迎式終了後、県警の「こぼと号」「ひまわり号」の持つてきた信号機「ゴーカー」等によって、目で見て、自分で歩いて覚える交通指導が行なわれたが、歌や踊り、あるいは名物の五平餅による会食など、楽しく有意義な交歓会が三十日の風過ぎまで盛大に行なわれました。

◆ 停年退職内規、初の適用
かなり大中な役場の人事異動
昨年十二月定例町議会において、東栄町職員停年退職内規が定められ、特別職を除いた常勤職員は年令満五十六才に達したときは、その月末をもって退職するを原則とすることが規定されました。しかし、この内規施行の際、すでに基準年令に達している職員については昭和四十一年三月三十一日まで退職の時期を延長することが定められていました。従って、すでに基準年令に達している職員に対し、去る三月三十一日付で当内規が初めて適用されました。

これに伴なわれ、役場の人事異動が行なわれ、四月一日付でかなり大なる異動が別記のように発令されました。なお、東栄病院の機構も四月より改革されましたので、この面もあわせて人事異動が実施されています。

また、先月号で紹介した各課の配置も一部変更になり、建設課が分庁舎の事務室に移り、企画室は庶務課の中に配属されました。

◆ 保幼園の人事
●退職 (カッコ内は園名)
狭石善子 (本郷) 三月二十八日付
長坂由美子 (三輪) 三月三十一日付
●新任 四月一日付
平賀道子 (本郷)
谷辺幸子 (下川)
伊藤てつ子 (三輪)

◆ 保幼園の人事
●退職 (カッコ内は園名)
狭石善子 (本郷) 三月二十八日付
長坂由美子 (三輪) 三月三十一日付
●新任 四月一日付
平賀道子 (本郷)
谷辺幸子 (下川)
伊藤てつ子 (三輪)

昭和四十一年度婦人会総会

新会長に原田ウタ子さん(三輪)

目標・活動方針など決める

昭和四十一年度の東栄町婦人会の総会を、去る三月三十日東栄中学校講堂で開催しました。この総会において、新しくスタートした婦人会の役員と、新しい目標、新しい事業計画が決められましたので、婦人会員やこれを取りまく各位にお知らせして、ご指導とご協力を願います。

◆新年度役員
会長 原田ウタ子(三輪)
副会長 伊藤トシ(月)
同 伊藤くにえ(古戸)
同 伊藤くにえ(古戸)兼(兼婦人部を兼)

書記 梅田トシ(中設室)
同 佐々木つや子(下川)
会計 佐々木高枝(西園目)
同 山本 秀代(足込)
本郷支部長 伊藤三三子
東園目 尾林 梅子
小林 鈴木 好美
栗代 内藤さかえ
山本 チエ

◆活動方針
青少年を守る諸問題は、最近広く国民各層の関心を集めているところであり、政府もまた基本的な施策として、内閣総理府に青少年局を設置し、広範囲なそして複雑な問題とらえ、青少年問題の中には、地域社会の組織的な活動にまつことが多く、これは、いままでもないことである。

そこで、二、三年間この青少年問題を解決するため、婦人会も関係行政機関の方針に協力し、その他の民間団体と一体となつて話し合い、有効適切な計画によって、実践活動の具体的な方法を探究し、また支部とも連絡をとつて健全なる青少年の



総会で講演を聞くお母さんたち

青少年を守ろう

郡内の補導件数は増える傾向、健全な育成は社会の義務

今や青少年を守る運動は全国的なものとなつています。何ものにもかかえられない、いとしわが子。今までに、どんなにかよい子になつてほしいと願ひながら育てた子。「うちの子供に限って……」と心をゆるめることは危険です。

青少年を守る諸問題は、最近広く国民各層の関心を集めているところであり、政府もまた基本的な施策として、内閣総理府に青少年局を設置し、広範囲なそして複雑な問題とらえ、青少年問題の中には、地域社会の組織的な活動にまつことが多く、これは、いままでもないことである。

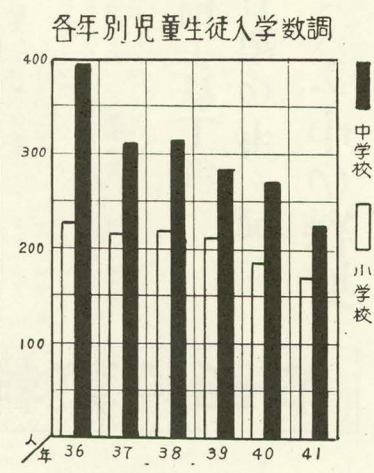
昭和39年と40年の青少年補導の状況 (設案警察署調)

行為別	月												合計	学年別			
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		小学	中学	高校	その他
さけのみ	39							9					9				7
たばこすい	39	1			4	1	4	7		32			10				5
忘学	39	3	5	1	1	2	2		1	3	5	6	4	1			12
あぶない遊	39									1			1				2
異性交遊	39												1				2
いえ出	39												2				2
パチンコ	39												5				5
その他	39												6				6
合計	39	2	3	5	3	8	5	9	9	33	1	4	42	3	1		17
	40	4	5	2	1	2	2	3	8	1	5	11	80	4	4		20

進・入学の児童生徒数は一町発足以来最低を記録

恒例の入学式も終わり、ことしも新学期が始まりました。新入学児童や中学生のみなさんは、毎日希望に胸をふくらませて通学していることでしょう。

今年度の町内小中学校へ進・入学した児童生徒数は、小学校十校あわせて一七〇人、中学校三校で二二四人と町発足以来最低を記録しました。これは、家族計画の普及や、底も起因していると考えられます。



警察だより

新入学児童を交通事故から守ろう

新しく入学する子供さんのお母さんがたへお願い。かわいなお子さんが新しい服と新しいランドセルを背負って学校へ行く日がやってきました。これから集団生活の第一歩がはじまります。はじめておかあさんの手許をはなれて通学する子供さんの毎日が無事であるように次のことをよく子供さんにいさかせましょう。

- 道路は右側を歩きましょう。
- 道を横切るときは左右をよく見て自動車がないことを確かめてからまっすぐに渡りましょう。
- 自動車のすぐ前やうしろは絶対に横切つてはいけません。
- せまい道や止まっている自動車

自動車税についてのお知らせ

昭和四十一年度自動車税(前期分の納税の時期)になりました。納税の期日は四月三十日まで。自動車をお持ちの方は、必ず期限までに納めましょう。なお、この期限は、昨年とくらべて一カ月早くなつておりますので、ご注意ください。

季節のことば

4月

野も山も緑のよそおいを新たに、花だよりも楽しい季節である。庭先の花壇は生活にうるおいをもたらす。町角のささやかな花づくりは道行く人々にも明るさをあたえる。誠実・清潔・歡喜・快活。古来花コトバとともに、花はわれわれにたくこのてできない存在である。花を愛し、自然に郷愁を求め、日本人の素朴な感情は、心の糧として大なる美徳である。しかし、美しい風情のなかで、紙くずやタバコの吸がらの散乱花の枝を片手にし

NHKからのお知らせ

受信料はおとくな前納制度で

NHKの受信料のお支払いには前納制度をご利用されるおとくです。

お支払額 (1年払い)

A コース 契約甲3,960円のところ3,630円 契約乙 600円のところ 550円

B コース (半年払い)

お支払額 契約甲1,980円のところ1,820円 契約乙 300円のところ 280円

たつぱらいい暴力さなど常識外れのこと公然の事実として、毎年繰返されることほどうしたところである。公衆道徳の欠かぬが、個々の意志の表われでなく、むしろ群衆心理に支配されるという弱點をお互いに反省しなければならぬ。